

IoT 時代の TOOL

TO_takatsuki

今回はハードウェア使った IoT 機器についてお話いたします

IoT とは Internet of Things あらゆる物がインターネットを通じてつながることによって実現する新たなサービス、ビジネスモデル、のことです

A、ネイチャーリモ Nature Remo (家電の遠隔操作端末)

用途

- 外出先からもうすぐ家に帰るので、先にエアコンを点けよう
- 手元にリモコンがないときスマホで家電を点けよう
- 寝る前に寝室のエアコンを点けよう

1. Nature Remo を使うために必要なもの



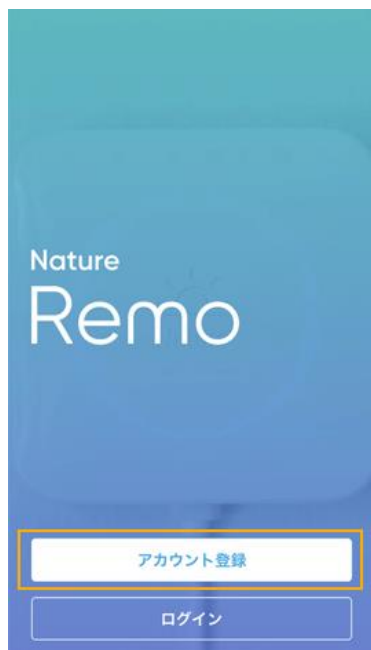
- Nature Remo 本体
- Nature Remo アプリ
- 赤外線リモコンのある家電
- 家庭内 WiFi 環境 (有線 LAN ではだめ)
- スマホ OS 問わず



Google Play などからネイチャーリモのソフトをダウンロードしインストールする

Nature Remo アプリで登録・設定

① メールアドレスの登録とニックネームの登録

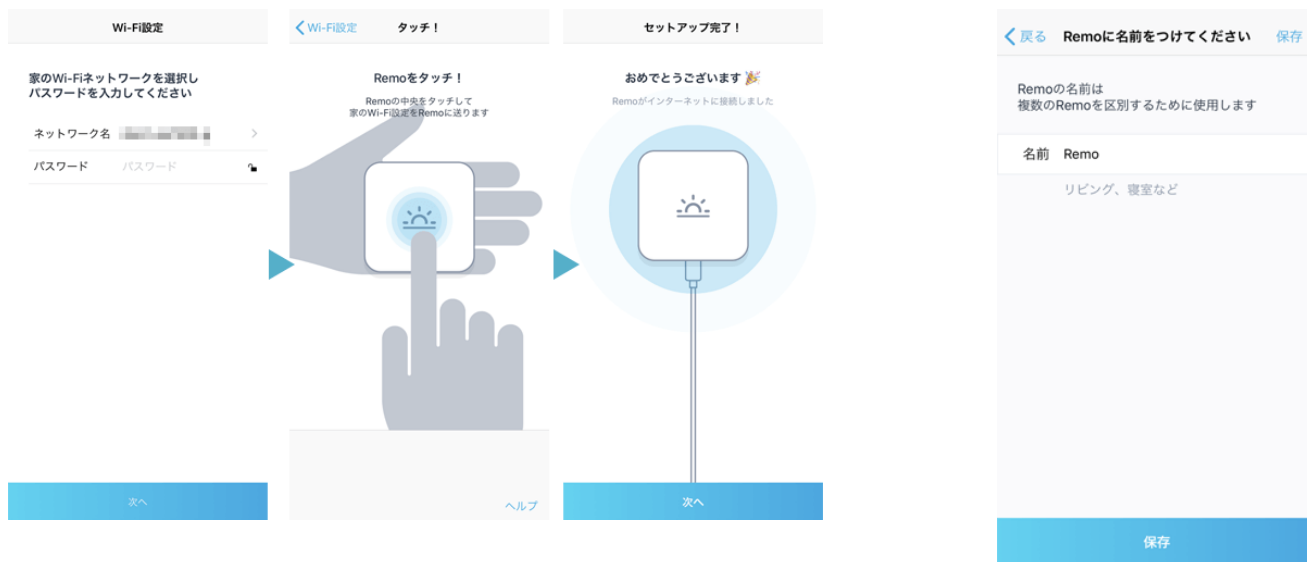


② Nature Remo をWiFi に接続 スマホとNatureremo を連携させる



Android の場合、「接続先にインターネット接続がありません」と表示される場合もそのままセットアップをおすすめいただきまして構いません。

② Nature Remo を家庭内 LAN に接続



2 Nature Remo でデバイス(家電)の登録・操作方法



Nature Remo に家電を登録



家電のリモコンを Nature Remo に向けボタンを押せば
テレビやエアコンは簡単に主要なボタンが登録される
電灯やその他の家電は ボタンを個々に設定し登録する

B, Google Home スマートスピーカー

必要な機材

- Google Home 定価 12000 円
- スマホ



用途、

- 音声認識で簡単な情報をインターネットから聞ける(天気、計算、単語訳、ネイティブ発音、ニュース)
- 音声認識であらゆるジャンルの音楽が 980 円/月 で聞ける
例 クリスマスの音楽聞かせて、Love ソング聞かせて、
心休まる音楽聞かせて、 安室奈美恵の曲かけてなど
- Nature Remo と連携させて 音声で Nature Remo に命令を出せる
例 テレビ消して、電気をつけて、暖房点けて、エアコン 20 度にして
おやすみにして(テレビが消え、エアコンが消え、電気が消える)

C, Live Capture3 のカメラ

必要な機材

- USB カメラ 1500 円～
- スマホ

用途、

- 動画検出器のを使い 動物の監視(当家ではイタチ、猫が夜な夜な現れる)
- 来訪者の無人撮影
- 留守時の室内監視
- Nature Remo と連携し、室内の照明 ON OFF の確認

次の IoT 機器の導入アイデア

Maicro:bit を使い Nature Remo Live Capture3 のカメラと連携し、何かできないか検討中です